

仲村みお応援するオール神奈川総決起!



立候補の決意を述べる仲村みお予定候補

**守る。辺野古、
憲法、いのち。**

**憲法
活かす!**

6月10日(月)、神奈川県民センターで「仲村みおを応援するオール神奈川6.10集会」が開かれました。集会には福島みずほ参院議員、伊波洋一参院議員、そして「参院神奈川選挙区予定候補 相原りんこ」も参加し、安倍改憲を許さない参院選勝利をめざす総決起集会になりました。

▶**福島みずほ参議院議員**は「参議院選挙で立憲野党が三分の一の議席獲得で改憲の発議はできず、過半数とれば安倍内閣は潰せる。社民党にとっても大変厳しい選挙になるが、6月7日、神奈川選挙区に元ジャーナリストの『相原りんこ』さんを擁立して闘うことを決定した。全国比例区の『仲村みお』さんと合わせ、是非、国会に送ってほしい」と訴え、紹介しました。



立候補の決意を述べる神奈川選挙区予定候補の相原りんこ氏



左上から呼びかけ人を代表して挨拶する中森圭子さん、福島みずほ参院議員、伊波洋一参院議員

▶**激励に駆けつけた伊波洋一参議院議員**は「安倍政権はこれまで『アベノミクスは成功、成長してきている』と豪語してきた。しかし国会では『金融庁は、今後年金は実質的に減額されるので、老後の生活資金として2000万円必要』との報告で混乱、しかし衆参で予算委員会を開こうとしない。今沖縄で何が起きているかと言えば、辺野古の海の軟弱地盤に連日のように土砂を投入して、いつできるかわからない天井知

らずの血税の投入し、環境面でも安全面でも法律に違反している。辺野古、宮古島、石垣島、与那国島、奄美大島など巨大な米軍と自衛隊の基地建設が強行されている。私たちの国は安倍政権によって民主主義が壊されようとしている。今度の参議院選挙は民主主義を取り戻す闘い。そのためにも『仲村みお』を国会に送ってほしい」と訴えました。

▶参院選予定候補の「仲村みお」は

6月は沖縄にとって実りの時期、6月23日は組織的戦闘が終結した日と言われている。亡くなった翁長雄志知事は慰霊祭の日、安倍総理の前で『私の決意は、いつも県民と歩む』とスピーチした。そして県知事選、県民投票、各選挙で何度も何度も県民の意志を示してきた。ジェット機の墜落事故、最も安全であるはずの小・中学校でのヘリの扉、部品の落下事故、この4月には米兵による女性殺人事件など6000件。安倍政権による軍備の増強、戦闘機のバク買い、いつまで私たちは付き合わされるのか。いま、全国の上空を飛び回るオスプレイ、地上配備型ミサイル迎撃システム『イージス・アショア』、自衛隊の増強…。この国の民主主義か危ない。法人税は大幅減額、国民には増税。アベ政権を倒すのに目の前に材料は揃いすぎている。福島原発被災者でいえば原発という国策で地域を奪われ、故郷を奪われ、生活を奪われた。私の決意は『憲法。辺野古、いのち』を代表する1議席として立候補した。自治や人権、平和な明日を作り出していくのは私たち自身。その闘いを皆さまと一緒に作りだしていく」と述べました。

参加者は220名。



必勝を誓い合う仲村みお予定候補と相原りんこ予定候補



仲村みおさん紹介

仲村みお予定候補は参院選の争点について、改憲阻止と辺野古新基地建設阻止を掲げた上で「沖縄が掲げてきた人権、自治、平和に生きる権利が問われている」としました。今後は関東を中心に選挙戦に向けた活動を展開することになります。

仲村 未央氏(なかむら・みお)
1972年5月24日生まれ。沖縄市出身。琉球大卒。同市議を経て2008年県議選で初当選し、現在3期目。2016年から党県連書記長を務める。

左から伊波洋一参院議員、高梨晃嘉氏、福島みずほ参院議員、仲村みお予定候補、相原りんこ予定候補